

令和元年度第5回 公益社団法人 静岡県作業療法士会 理事会議事録

1. 開催日時 令和元年12月14日 午後1時05分～ 5時40分
2. 開催場所 公益社団法人 静岡県作業療法士会事務局（静岡市葵区昭和町9-5 第二大石ビル8F）

3. 出席者（順不同）

理事総数 15名
出席理事 13名
代表理事 岡庭 隆門（議長）
理事 三井 忍 村岡 健史 大庭 俊裕 秋山 尚也 大石 裕也 建木 健、
藤田 さより 岡本 博行 川口 恭子 伊井 玄 稲葉 洋介 生田 純一
監事 小笠原 誠 秋山 恭延
部長 増田 昌行 草谷 佳世 大塚 幸二 佐藤 佑輔
事務局 大塚 昭宏 市川 志帆 高岡 留美 武内 元

4. 決議事項

- 第1号議案 全国研修会に替わる新たな事業に関するアンケートについて
- 第2号議案 第3回47都道府県委員会（2020年2月1日～2日）
- 第3号議案 予算審議会より審議事項
- 第4号議案 他団体委員、会議参加者に関して
- 第5号議案 OTカルタについて
- 第6号議案 各ワーキングより提案事項に関して
- 第7号議案 第34回県士会学会に関して
- 第8号議案 その他（各部局からの決議事項）

5. 報告事項

- 報告第1号 第19回東海北陸作業療法学会報告
- 報告第2号 東海北陸リーダー研修報告
- 報告第3号 認知症の人と家族の会からの調査協力依頼について
- 報告第4号 第33回県士会学会進捗状況
- 報告第5号 各部報告
- 報告第6号 その他

6. 開会

事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。

7. 議事の経過要領及びその結果（決議事項）

- 第1号議案 全国研修会に替わる新たな事業に関するアンケートについて
全国研修会（年2回開催）が廃止（会員増加や予算の関係上）。今後は協会の伝達したい企画について各士会の学会に組み込めないかという趣旨のアンケートが来ている。
⇒ 学会会期中に他団体の企画を別枠で行った前例はあるが、今回は学会の中に組み入れる形。協会の指針も十分出ていないため、状況確認しつつ賛同する形で返答。
- 第2号議案 第3回47都道府県委員会（2020年2月1日～2日）⇒ 参加者：岡庭会長、大石理事
- 第3号議案 予算審議会より審議事項
各部局から予算案が提出された。補正予算案書類は地域事業部を参照。
新たに補正予算申請（報告）書を作成。予算と執行率の整合性を図るため1月中に執行率を提出。簡便で安定的な財務管理ができるように方法を会計担当者含め今後も作っていく。
会計士の導入も含めて検討が必要という意見が出たが、予算立てに苦慮していることもありお金の流れは法人内での管理が妥当であると、以前小田巻氏（税理士）からの指摘もあった。
会計の煩雑さについて、会計上は少ないお財布（部局）で運用した方が良いが、一人の負担が増える課題がある。
⇒ 会計がクリアになり見える化も図れつつある。合理化を図りながら、実務の中で部長や会計担当者の負担が減るように理事・部長も執行率等の把握をしてほしい。次年度は予算書に併せて、事業と予算立てを明確にしてもらう。（会長、事務局長）

第4号議案 他団体委員、会議参加者に関して

- 1) 医療観察制度運営連絡協議会参加者：川口理事
- 2) 富士市介護認定審査委員推薦：青島広明氏、市村紋子氏、佐藤瑞穂氏へ依頼
- 3) 第24回静岡県理学療法学会後援名義使用依頼：後援承諾
- 4) 第9回学校法人天竜厚生会実践発表会出欠席：欠席。情報は会員へ周知

第5号議案 OT カルタについて

協会50周年事業で協会予算で製作。レンタル備品として、県士会員への貸与を目的に実施。各団体から借りたいという依頼や都道府県作業療法学会にて協会佐藤理事より好評を得たこともあり47委員会で発信をしていく。加えて啓発する目的で販売することも視野に検討。

⇒ 承認。次年度計画としてレンタルに加えて、モニターを公募（会員に限定せず）する案、OTパンフレットを添えて配布する案など予算含めて広報部にて検討。

第6号議案 各ワーキングより提案事項に関して

- 1) ワークライフバランス
 - ・各団体の情報について報告
 - ・提案事項：ニーズ調査、研修会等のキッズスペースの設置、講演会動画配信など
⇒ 各部事業計画において、ワークライフバランスの提案事項も配慮し計画をお願いしたい。
- 2) 中長期ビジョン
 - ・会員アンケートを試験的に実施した。2月会報誌に同封できるよう調査部より発信。⇒承認

第7号議案 第34回県士会学会に関して ⇒ 承認

- 1) 組閣：学会長 伊井理事
事務局長 石切山氏
顧問 大石裕也氏、大塚昭宏氏
他 随時検討中

- 2) 会場：グランシップ

第8号議案 その他（各部局からの決議事項）

- 1) 介護ロボットシーズニーズ協調連携協議会の進捗

協議会月1回開催。推進枠で通り試作品（立ち上がり支援ロボット）やプロモーション作製。12月21日事務局にて会議開催予定。2月8・9日経過報告会。協会のスケジュールがタイトで知的財産は厚労省が吸い上げる形となり企業が参入しにくいという課題もある。
⇒ 県士会が連携し企業を作る形で進めたい。今後47委員会での相談も含めて検討。

- 2) 教育部

- ①来年度からの臨床実習指導者講習会の予算について

当初70万円の予算に対して県士会50万円＋養成校20万円（各5万円）を支出予定（2年間）本講習会が生涯教育制度に組み込まれたため県士会が全額負担すべきとの意見あり検討2年で400名の履修を目指しており、まず履修者を増やす目的で予算練りをしてはどうか。養成校からは協賛金という形で支出していただく方法を取ってはいかがか。
⇒ 県士会員は無料、非会員やPTの参加については保留。次回理事会にて正式決定。

- ②現職者選択研修会

小児分野選択研修会の静岡開催打診があった ⇒ 受けるよう調整

- 3) 広報部

- ①広報啓発グッズの作成 ⇒ 承認

- ②SNSの導入 ⇒ 承認

- ③広報部員の退部 ⇒ 承認

- 4) 地域事業部

- ①メディアメッセージの企画運営プロジェクトチームの設置

次回2020年11月28・29日キラメッセぬまづにて開催。準備、人選について検討

プロジェクトリーダー 建木理事（地域事業部）

サブリーダー 地区理事、大石理事（広報部）

当日協力者に日当など手当てが出せないか。

⇒ 本企画のみ支出することは現状困難。全部局で時間拘束される運営協力者を算出し、どの程度の概算になるか算出し検討。

- ②地域包括ケア推進委員会

地域事業部とは切り離し特設委員会として県士会内に設置 ⇒ 承認

5) 災害対策委員会

自然災害等の被災会員への次年度会費免除制度について

⇒ 協会同様に実施することで承認。今後規約検討委員会で検討後会員に発信

6) 規約検討委員会

文書作成 ・備品管理台帳作成 ⇒ 承認

・備品管理規定 ⇒ 承認

・社員総会規則作成 ⇒ 議事の都合で内容について承認とするが、異議があれば規約検討委員会で再検討

8. 報告事項

報告第1号 第19回東海北陸作業療法学会報告

・2019年11月16日(土)17日(日)アクトシティ浜松コンgresセンターにて開催

・参加者：合計730名(作業療法士666名、その他64名)

2日参加：508名、1日参加：222名

・他県士会からも好評を得た。県士会員のご協力に感謝の意を述べる(秋山学会長)

報告第2号 東海北陸リーダー研修報告

・11月30日(土)・12月1日(日)石川県にて開催

・東海北陸7県を1周回り8回目の開催。実習指導や県士会の課題についての討議があった。

他県士会の課題について静岡県士会参加者が討議する場もあり、良い機会となった。

報告第3号 認知症の人と家族の会からの調査協力依頼について

協会より依頼があった。期目的にも対象者の選定においても対応が難しいため、今回は協力しない返答をしている。

報告第4号 第33回県士会学会進捗状況

・講演会についての講師の報告

・演題登録：現在34演題登録

・学会プログラムについての報告。総会の日時について、学会のコンセプトを第一に総会の目的も含めて学会裁量にて検討

報告第5号 各部報告

1) 学術部：紙面報告

2) 教育部

2019年度で現行の手帳制度は終了し、会員ポータルサイトで管理。

来年度協会からポイント移行手続き方法の連絡がある。

3) 広報部：会員用のHPリニューアル。各部局のPASSを作成した。今後伝達する

・広報誌3月に発刊(34施設から設置依頼あり)。

・特別企画「静作が行く!!突撃○○!!」を検討中。

・HPリニューアル後、各部局担当者が掲載できない。研修会等掲載依頼は大石理事又は伊海部長まで依頼すること

4) 渉外部：学会や他団体のイベントに参加

5) 福利部：東海北陸学会レセプションを福利部で実施。

リーダー研修会、子育て世代への支援、次期学会レセプションへの協力など活動

6) 地域事業部：地域包括ケアシステム研修会：2月2日 参加希望者少ない

7) 各地区

【西部地区】地区メール網：7件配信

【中部地区】地域リハビリテーション推進体制：埼玉県を参考に静岡版を構築するとのこと。

協力施設セラピストを派遣員対象としてはどうかとの案が出ていた。

県から直接病院・施設に協力を仰ぎ、施設として受ける方向を目指していそう。

【東部地区】地区メール網：11件配信

東部地区理事でリストにあった協会会員情報未更新者への連絡を実施。

8) 調査部：学会アンケートを次年度よりWEBアンケートのみにする方向で検討

県士会中長期ビジョンWG県士会会員向けアンケートを一部の施設でプレ実施

9) 生活行為工夫情報モデル事業 第2回連絡会 参加予定

10) 制度対策部：次年度診療情報改定に関する情報提供を行っていく

制度改定の研修会の開催時期についても検討

- 11) 災害対策委員会：台風 19 号の対応（マメールの配信）
 第 8 回静岡災害リハビリテーション研修会 参加者 50 名（OT8 名）
 静岡災害リハ実務者研修会：2020 年 2 月 8 日開催予定
- 12) 訪問リハビリテーション：紙面報告
- 13) 総務部：規約検討委員会を 1 回/2 月のペースで開催し、各文書の整合性と文書管理を実施
 協会（一社）=県士会（公社）になった時に別法人での管理方法も違うため対応を検討
- 14) 事務局：名刺作成について変更や部長・班長で必要な方の作成を総務部で募る
 県士会員数：1,645 名（11 月 30 日現在）会費納入状況 1,490 名（91%）
 2020 年度の会費請求書準備する
- 15) 財務部：9～11 月分の会計突合作業実施、財務部会議随時開催。
 東海北陸作業療法学会の決算にて 10 円を用途不明金として処理。
 今後会計突合作業・財務部会議を 1 月 16 日に開催予定

報告第 6 号 その他 特になし

9. 第 5 回理事会：2 月 29 日（土） 13 時～

令和元年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
	月	日		
第 1 回	4 月	21 日（日）	新人村エンターション時	
第 2 回	6 月	22 日	拡大理事会（新旧役員）	6/15 総会
第 3 回	8 月	3 日	納涼会	
第 4 回	10 月	5 日		
第 5 回	12 月	14 日	拡大理事会、忘年会	
第 6 回	2 月	29 日		1～2 日（47 委員会）
臨時理事会	3 月	20 日、21 日、22 日	年度末の会計	

10. 議長は以上をもって議事は終了した旨を述べ、午後 5 時 40 分、閉会を宣言した。
 以上の決議を証するために、この議事録を作成し、議事録署名人が署名・押印をする。

議事録作成者 武内 元

議事録署名人

・岡庭 隆門 印

・三井 忍 印

・村岡 健史 印

・大庭 俊裕 印

・岡本 博行 印

・伊井 玄 印

・秋山 尚也 印

・生田 純一 印

・稲葉 洋介 印

・大石 裕也 印

・川口 恭子 印

・齊藤 洋平 印

・建木 健 印

・林 正春 印

・藤田 さより 印